

保護者様

小山市立小山第一小学校長 増淵 昌幸

学校評価アンケートの結果について

日頃より本校の学校教育につきまして、御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。
 さて、先日実施しました保護者アンケートの結果をお知らせいたします。保護者の皆様の貴重な御回答や御意見を今後の教育活動に生かして参りたいと思います。
 御協力ありがとうございました。

A…よくあてはまる（よくできている） B…ややあてはまる（だいたいできている）
 C…あまりあてはまらない（あまりできていない） D…あてはまらない（できていない）
 ※各項目の単位は％で表示

集計年度	令和5年度						令和4年度					
	80%						81%					
回答率												
項目	A	B	A+B	前年度比	C	D	A	B	A+B	C	D	
1	子どもは、楽しく学校へ通っている。	59.7	34.1	93.8	-0.4	5.4	0.8	65.9	28.3	94.2	5.3	0.4
2	子どもは、元気に挨拶をしている。	43	45.3	88.3	2.9	9.7	1.9	38.9	46.5	85.4	11.9	2.7
3	子どもは、善悪の判断、約束やきまりを守って生活をしている。	43	51.6	94.6	-1	5	0.4	54	41.6	95.6	3.5	0.9
4	子どもは、あとしまつ・整理整頓に心がけて生活している。	19.4	48.1	67.5	2.5	25.6	7	19	46	65	31.4	3.5
5	子どもは、友達によさや違いを認め合い、協力し合って生活している。	51.9	45.3	97.2	0.3	2.7	0	58.8	38.1	96.9	3.1	0
6	子どもは、授業の内容を理解している。	33.3	57	90.3	-2.2	9.3	0.4	36.7	55.8	92.5	7.1	0.4
7	子どもは、家庭での学習習慣が身に付いている。	35.3	44.6	79.9	-4.2	14.7	5.4	33.2	50.9	84.1	14.6	1.3
8	子どもは、積極的に体を動かしたり、遊んだりしている。	47.7	31.4	79.1	-0.1	17.8	3.1	44.7	34.5	79.2	20.8	0
9	子どもは、病気やけがなどをしないように気を付けて生活している。	45	45.7	90.7	-1.8	9.3	0	54.9	37.6	92.5	7.1	0.4
10	教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細やかな指導をしている。	44.2	50	94.2	-1.3	5	0.8	56.6	38.9	95.5	3.5	1
11	教職員は、子どものよさや努力を認めている。	53.5	39.5	93	-3	6.6	0.4	61.9	34.1	96	4	0
12	教職員は、子どもの悩みや困りごとがあったとき、適切に対応している。	47.7	43	90.7	-3.1	8.5	0.8	54.9	38.9	93.8	4.4	1.8
13	学校は、学校だよりやホームページなどで、積極的に情報を発信・提供している。	47.7	48.4	96.1	3.2	3.9	0	47.8	45.1	92.9	7.1	0
14	学校は、日常の危機管理体制を整え、児童の生命・安全に努めている。	45.7	49.6	95.3	-1.6	4.3	0.4	57.1	39.8	96.9	2.7	0.4

は、90%以上で良好な結果が見られる項目
 は、今後の課題となる項目

【良好な結果が見られる項目について】

○10項目について、90%以上の良好な結果が見られました。良好な結果の中で、ポイントがアップしたものは、以下の2項目です。

- ・ 5「子どもは、友達のよさや違いを認め合い、協力し合って生活している。」(+0.3)
 - ・ 13「学校は、学校だよりやホームページなどで、積極的に情報を発信・提供している。」(+3.2)
- ※ 今年度は、教育活動の様々な場面において「自己有用感を高める」「認め合い」をキーワードとして取り組んで参りました。
- 日々の授業の中では、子ども同士の意見交流を積極的に取り入れ、学び合いの中で互いの意見のよさや違いを認め合う時間を多く設けるように心掛けてきました。また、様々な活動を行う際に、子どもたちが主体的に取り組み、自治的活動を行う中で互いを認め合いながら協力することで、自己有用感を高めるようにして参りました。
- この項目においては、子どもたちのアンケート結果でも+2ポイントの伸びが見られました。子どもたち自身も意識して生活をする事ができていたようです。
- ※ 今年度から「職員室コネクトサービス」が導入され、10月から運用が開始されました。この御家庭と学校を結ぶ連絡ツールの運用により、学校からの便りやお知らせ等も添付することができるようになったため、登録された複数の方に同時に便りを見ていただけるようになりました。また、ホームページも全市統一で一新され、より見やすくなりました。学校の様子をできるだけ保護者の皆様にお伝えしていけるよう、これからも情報を発信・提供していきたいと思っております。
- ※ アンケート14項目のうち10項目が90%以上の良好な結果が得られました。しかし、ポイント的には下がっている項目があることも確かです。保護者の皆様からいただきました御意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かして行きたいと思っております。

【今後の課題となる項目について】

○以下の3項目が今後の課題となる項目です。

- ・ 4「子どもは、あとしまつ・整理整頓に心がけて生活している。」(67.5%)
 - ・ 7「子どもは、家庭での学習習慣が身に付いている。」(79.9%)
 - ・ 8「子どもは、積極的に体を動かしたり、遊んだりしている。」(79.1%)
- ※ 4「子どもは、あとしまつ・整理整頓に心がけて生活している。」の項目において、教職員・児童の評価はともに90%を超えており、学校生活においては、整理整頓を心掛けて生活をしているという結果でした。公的な場で人が集まる場所では、後片付けや整理整頓を心掛け、みんなが気持ちよく生活できるようにしようとする心が育っているものと思われまます。どのような場面においても自分から進んで整理整頓を心掛け、環境を整えて気持ちよく生活ができる態度を育めるよう指導に努めて参ります。
- ※ 家庭学習の取組について、「家庭学習強調週間」での御家庭での御協力や日々の家庭学習での御協力ありがとうございます。家庭学習は各学年で取組の目安時間を設定し、家庭において学習に向かう習慣付けを図ることがねらいの一つでもあります。時間を有効的に使いながら、自分に合った学習方法で宿題や自主学習に取り組むことで、将来的に自主的に学習に向かう力を育みます。学校で作成した「家庭学習のすすめ」等を活用し、日々の取組のヒントにしてください。学校においても、引き続き家庭学習の大切さを伝えながら、取り組み方を指導したり、家庭学習の取組を紹介し合う時間を設けたりしながら、子どもたちのやる気を高めて参ります。
- ※ 学校においては、休み時間の外遊びを奨励し、積極的に体を動かす機会を作っています。教科体育では、サーキットトレーニングを授業の最初に取り入れ、バランスよく体を動かすことができるよう取り組んでおります。しかし、昨今の異常気象による気候の変化や感染症拡大予防のための活動制限など、思い切り体を動かす機会が十分に取れない現状が度々訪れることがありました。また、室内での遊びが増え、外で思い切り体を使って遊ぶ機会が減っているのも事実です。生涯に渡って健康な体づくりを行う必要性を子どもたちに伝えながら、積極的に体を動かす機会を自主的に作り、実行できる力を育めるよう努めて参ります。

次年度に向けて、市内各学校と情報交換をしながら改善を図り、保護者の皆様からいただいた意見等も含め検討しながら、子どもたちにとって、よりよい小山一小となるようにして参りたいと思っております。学校と家庭が両輪となって、子どもたちの生きる力をよりよく育めるよう、今後とも御理解と御協力をよろしくお願いたします。